

回復期リハビリテーション病棟 実績指数について

回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳

算定期間: 令和6年10月～12月

当該保険医療機関の回復期リハビリテーション病棟から退棟した患者の数	84 名
① 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態（発症後又は手術後2か月以内）	15 名
② 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後2か月以内	36 名
③ 外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後2か月以内	22 名
④ 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後1か月以内	0 名
⑤ 股関節又は膝関節の置換術後1か月以内	11 名

回復期リハビリテーション病棟における実績指数

(リハビリテーションによりFIMの改善状況)

算定期間: 令和6年7月～令和6年12月

① 回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	184 名
② ①のうち、実績指数の計算対象とした患者数	129 名
③ ②の患者の退棟時のFIM得点(運動項目)から入棟時のFIM得点(運動項目)控除したものの総和	5,270 点
④ ②の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除したものの総和	85.35
⑤ 実績指数	61.74 点
⑥ 直近に報告した実績指数	61.00 点